

2023年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名：モニタリング調査

調査媒体：底質（pg/g-dry）

地方公共団体：北九州市

調査地点：洞海湾

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] 総PCB	300,000	※3	※8
[1-1] モノクロロビフェニル類	680	0.2	0.4
[1-2] ジクロロビフェニル類	6,100	0.4	1.1
[1-3] トリクロロビフェニル類	51,000	0.3	0.7
[1-4] テトラクロロビフェニル類	120,000	0.2	0.5
[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル（#77）	1,600	0.2	0.5
[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5'-テトラクロロビフェニル（#81）	160	0.2	0.5
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	72,000	0.2	0.6
[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル（#105）	5,600	0.2	0.6
[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#114）	360	0.2	0.6
[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#118）	12,000	0.2	0.6
[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#123）	290	0.2	0.6
[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#126）	72	0.2	0.6
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	29,000	0.4	0.9
[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル（#156）	850	0.4	0.9
[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル（#157）	210	0.4	0.9
[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル（#167）	350	0.4	0.9
[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル（#169）	9.7	0.4	0.9
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	12,000	0.3	0.8
[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル（#170）	1,200	0.3	0.8
[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル（#180）	3,200	0.3	0.8
[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル（#189）	61	0.3	0.8
[1-8] オクタクロロビフェニル類	2,200	0.3	0.7
[1-9] ノナクロロビフェニル類	290	0.5	1.2
[1-10] デカクロロビフェニル	1,900	0.5	1.2
[2] HCB（ヘキサクロロベンゼン）	5,200	0.4	0.9
[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOS）	63	4	9
[16] ペルフルオロオクタタン酸（PFOA）	32	3	7
[25] ペルフルオロヘキサンスルホン酸（PFHxS）	11	3	6
[26] メトキシクロル	nd	4	10
[27] デクロランプラス類	3,800	※7	※19
[27-1] <i>anti</i> -デクロランプラス	2,800	6	16
[27-2] <i>syn</i> -デクロランプラス	970	1	3
[28] UV-328	5,900	8	21

(注1) nd：不検出

(注2) ※：それぞれの同族体ごと又は各調査対象物質ごとの合計値